



《1学期末保護者会特別号》

目指す学校像

「安全・安心・信頼される学校」「笑顔・笑い声があふれる学校」

学校紹介コピー

～勤め・誇り・誓い～ 笑顔輝く だいたい屋根の学舎

まなびや

4か月間の御協力に感謝

1学期終了まで残すところ2週間余りになりました。昨年度から続くコロナ禍で教育活動の制限が続く中、本校の子供たちは感染防止対策をしっかりと守り、学習面・生活面で大きな成長を遂げました。これも保護者の皆様の御協力と御支援の賜と心から感謝申し上げます。

さて、本日の授業参観では、全学年が「特別の教科：道徳」の授業を展開します。「郷土を愛する心」「友情の大切さ」「いじめのない世界」「命の尊さ」など、一人一人の道徳的心情を高めていきます。是非、お子様の心の成長を見ていただければと思います。

お願い

学校を取り巻く社会情勢を踏まえ、保護者の皆様に3点ほど、お願いがあります。

1 毎朝の健康観察（検温等）の実施

新型コロナウイルス感染症防止のため、保護者の責任の下、必ず毎朝の検温を実施し、観察カードの記入及び確認をお願いします。

千葉県では感染者数が徐々に増加傾向にあり、先月末には、佐倉市の小学校でクラスターが発生しました。子供たちの命と健康を守るために御協力を願います。

2 登下校の際のヘルメットの着用

本校では、夏季期間において、熱中症予防のため登下校時にヘルメットの代替としてつば付き帽子の着用を可にしています。これは、子供たちの健康リスク管理の面からの措置になります。なお、比較的涼しく交通事故等の危険性が高いと保護者が判断した場合は、帽子ではなくヘルメットの着用を考慮していただければと考えます。学校では八街市の事故を教訓に安全対策を進めていきます。

3 土砂災害ハザードマップの確認

旧干潟町は土砂災害の危険度が高い場所が多く、古城小学校の東側も「土砂災害特別警戒区域」という3段階ある中で最も危険レベルが高い区域に指定されています。

保護者の皆様には、今一度、旭市配付の「土砂災害ハザードマップ：西1~12地区」の確認をお願いします。また、子供たちの通学路等で土砂災害等の心配があるときは、市役所（総務課）又は学校まで御連絡ください。